F372A

グラフィックディスプレイ/タッチパネル型 デジタルインジケータ

GRAPHIC DISPLAY / TOUCH PANEL TYPE DIGITAL INDICATOR

CC-Link
DeviceNet
DIN 96 RoHS2

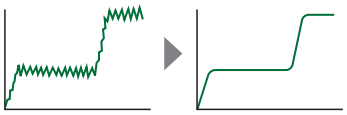
- 2000回/秒の高速処理
- ワークNo.を16種類設定できる
- 外部信号がなくても測定を開始できる
- アナログモニタ出力
  レコーダなどに記録するのに便利な入力信号に比例した電圧出力、ストレンゲージ入力1 mV/V当り 約 2 V
- 豊富なインターフェイス
  RS-232C／CC-Link／DeviceNet／BCD出力（シンクタイプ）／D/A出力（電圧・電流）
- 3.5インチカラー液晶&タッチパネル
  タッチパネルに直接触れることで簡単に設定操作ができる
- マルチ較正機能
  4 ch分の較正値を記憶し、タッチパネルまたは外部信号により較正値を選択できる
- 警報機能
  異常指示値になっていないかを監視
  - 比較設定の警報上下限
  - オーバーフロー
  - A/D入力範囲
  - デジタルゼロ規制値
- 測定開始前の力の変化が確認できる（プリトリガ）

波形表示

センサからの入力信号をリアルタイム波形表示

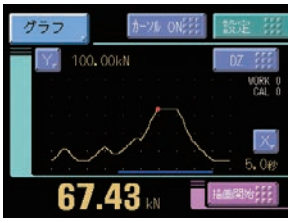
設備立上げ時の調整時間を大幅に短縮

振動、ノイズ、不要な入力を確実にキャンセル
フィルタリングの効果を波形で確認できる



稼働中の動作確認、設備の信頼性を大幅にアップ

実稼動中の波形、ホールドポイントを確認することで設備の動作を常に監視
トラブル発生時の原因究明にも役立てることができる



ホールドポイントを赤点にてマーキング

測定データや設定値を保存

専用ソフトによる設定値の編集・保存、グラフデータのCSV出力

拡張機能

画面からの簡単な操作で機能を拡張

- **2点ホールド**
  2種類のホールド機能を同時に行うことが可能
- **前回値比較**
  前回計測したホールド値を差し引いた差分値の上下限比較が可能
- **相対値比較（2点ホールド時のみ）**
  ホールド値Aとホールド値Bの差（相対値）の上下限比較が可能

2点ホールド専用の計測画面で表示

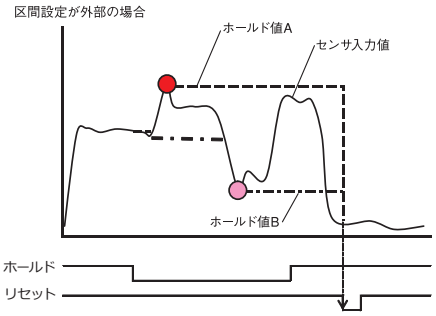
ワーク選択（マルチホールド）

波形の中の必要な点を取り出して上下限比較を行う機能
ワークごとの設定（ホールドの種類や上下限の設定値など）を16種類まで記憶し、外部信号により選択できる

［ホールドの種類］
サンプル, ピーク, ボトム, P-P, 平均値, 変曲点, 極大値, 極小値, 極値差

［区間設定］
外部指定区間（ピーク, ボトム, P-P, 平均値）
外部+時間指定区間（ピーク, ボトム, P-P, 平均値）
レベル+時間指定区間（ピーク, ボトム, P-P, 平均値）
レベル（ピーク, ボトム）

例）　A:ピークホールド　B:ボトムホールド
指定されている区間の最大値と最小値をホールド
リセット信号がONするまでその値を保持



仕　様

アナログ部	印加電圧	DC 10 V, 2.5 V±5%(設定により切換可)　出力電流:120 mA 以下
	信号入力範囲	−3.0 ～ +3.0 mV/V
	精度　非直線性	0.02% FS ±1 digit 以内(3.0 mV/V 入力時)
	ゼロドリフト	0.5 μV/℃ RTI 以内
	ゲインドリフト	0.01%/℃ 以内
	アナログフィルタ	ローパスフィルタ(−6 dB/oct.)　30, 100, 300, 1k Hzより選択
	A/D変換器	速度:2000回/秒　分解能:24 bit(バイナリ) 3.0 mV/V入力に対して約1/30000
	アナログモニタ出力	出力レベル:入力1 mV/V当り 約 2 V　負荷抵抗:2 kΩ 以上
表示部	表示器	TFTカラーLCD
	表示エリア	71(W)×53(H) mm
	ドット構成	320×240 dot
	指示値:5桁　−99999 ～ +99999　符号:最上位桁にマイナス表示	
ホールド	1)サンプル, 2)ピーク, 3)ボトム, 4)P-P, 5)平均値, 6)変曲点, 7)極大値, 8) 極小値, 9) 極値差 10)サンプル&ピーク, 11)サンプル&ボトム, 12)サンプル&P-P, 13)サンプル&平均値, 14)サンプル&変曲点, 15)サンプル&極大値, 16)サンプル&極小値, 17)サンプル&極値差 18)ピーク&ボトム, 19)ピーク&P-P, 20)ボトム&P-P, 21)平均値&ピーク, 22)平均値&ボトム 23)平均値&P-P, 24)極大値&極小値, 25)極大値&極値差, 26)極小値&極値差	
比較機能	上限値, 下限値を任意で合計4点まで設定可	
較正値選択	4種類の較正値を記憶、切換可	
外部信号	外部出力信号(8点)	上下限比較出力／RUN出力／ホールド完了出力／ グラフ描画終了出力 Vceo = 30 V(max), Ic = 30 mA(max)
	外部入力信号(10点)	ワーク選択入力／ホールド制御入力／デジタルゼロ入力(DZ)／ グラフ描画制御入力／較正値選択入力 Ic = 10 mA 以下
インターフェイス	SIF:　2線式シリアルインターフェイス 232:　RS-232Cコミュニケーションインターフェイス CCL:　CC-Linkインターフェイス(オプション) ODN: DeviceNetインターフェイス(オプション) BCO: BCDパラレルデータ出力インターフェイス(シンクタイプ)(オプション) DAV: D/Aコンバータ　電圧出力(オプション) DAI:　D/Aコンバータ　電流出力(オプション)　オプションは1機能のみ搭載可	
オプション	ISC:　I/O SOURCEボード	
一般性能	電源電圧	DC 24 V(±15%)
	消費電力	5 W typ.
	突入電流 typ.	55 A, 1 msec(常温, コールドスタート時)
	使用条件	使用温度範囲:−10 ～ +40℃　保存温度範囲:−20 ～ +60℃ 湿度:85% RH 以下(結露不可)
	外形寸法	96(W)×96(H)×138(D) mm(突起部含まず)
	重量	約 1.0 kg

LED、蛍光表示管、液晶ディスプレイなどの表示機器は、製造の工程やロットによって微妙な色調のばらつきが生じる恐れがあります。予めご了承ください。

付属品	FCNシリーズI/Oコネクタ(カバー付)	1
	取扱説明書	1
	BCD出力用コネクタ(BCD出力オプション搭載時)	1
	ミニドライバ(D/Aコンバータオプション搭載時)	1
	CC-Link用コネクタ(CC-Linkオプション搭載時)	1
	DeviceNet用コネクタ(DeviceNetオプション搭載時)	1
	アナログ入出力コネクタ端子台(本体に装着済)	1
別売品	CA372-I/O:	片端FCNコネクタ付ケーブル先端柳線 3 m
	CA600-BCDCNV:	FCNコネクタ32p-57・36pキャブタイヤケーブル 0.3 m
	CA81-232X:	miniDIN-D-Sub9p クロスケーブル 1.5 m
	CN50:	FCNシリーズI/Oコネクタ(カバー付)(付属品と同じ)
	CN55:	FCNシリーズI/Oコネクタ(斜口カバー付)
	CN60:	RS-232C用丸DIN8pコネクタ
	CN51:	BCD出力用コネクタ
	CN71:	CC-Link用コネクタ
	CN72:	CC-Link用2列コネクタ
	CN80:	アナログ入出力コネクタ端子台(付属品と同じ)
	CND01:	DeviceNet用コネクタ
	DTC2:	F372A用ケース(AC電源付)
	GMP96x96:	ゴムパッキン

型式構成

F372A □ □
① ② ③

①基本型式

②外部信号

記号	出力タイプ
無記号	シンクタイプ(NPN出力)
ISC	ソースタイプ(PNP出力)

③インターフェイス

記号	インターフェイス
無記号	標準仕様:SI/F, RS-232C

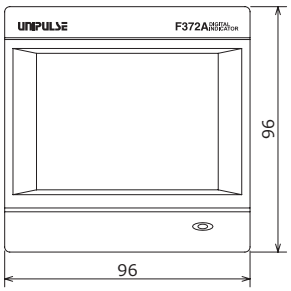
↓下記より標準仕様に1機能のみ追加可能

CCL	CC-Link
ODN	DeviceNet
BCO	BCD出力(シンクタイプ)
DAV	D/Aコンバータ(電圧)
DAI	D/Aコンバータ(電流)

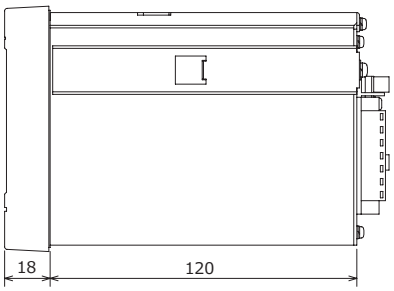
外形寸法

単位：mm

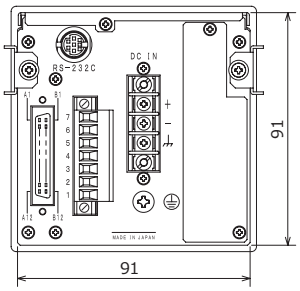
(正面)

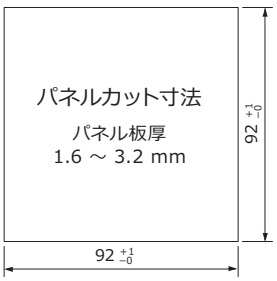
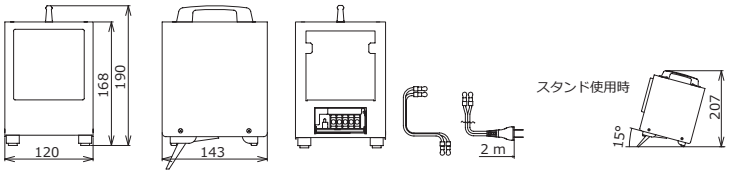


(側面)



(背面)





DTC2:F372A用ケース(AC電源付)